

## 10月定例記者会見

平成26年10月6日（月）午後1時～  
ハイトピア伊賀5階 学習室2

### 1. 市長からの発表

#### あいさつ

昨日の台風18号ですが、夜中の3時、4時、5時が一番危険度が高いと言われていましたので、どういう体制を取ればよいかということで早い段階から集まりました。幸い大きな被害もなく10時27分に警報が解除されたことに伴い災害対策本部も終了しました。若干、道路の通行止め等もありましたが、人的被害もなく安堵しているところです。

しかし、台風18号の進路あるいは雨雲の予測等を、気象庁からの発表などと重ね合わせてみまして、先般の特別警報と同じように、伊賀地方は一般的に三重県という括りの中では処理しきれない気象の特性をもっていると思いました。

これからは、より実態に即した信頼性のある警報、注意報等を出していただきたいというのが正直な感想です。

さて、10月はお祭りやイベント等の行事が沢山あります。

この10月1日から、伊賀市の新しい観光イベントである「いがぶら」が開催されています。

もう既に、いくつかのプログラムが開催されておりますが、10月はじめの予約状況は1,200人を超える方からご予約をいただいておりますし、66のプログラムが実施されることが決まっております。予約がはじまった途端に満員となったプログラムもあるようで、皆さんの期待の高さが伺えます。これをこれからの振興に繋げていきたいと思っています。

#### (1) 第68回芭蕉祭ほか関連行事について

私たちが誇る松尾芭蕉の遺徳を偲び、伊賀の秋の風物詩ともなっている「芭蕉祭」については、今年で68回目を数えます。特に、今年は芭蕉翁生誕370年の節目の年を記念し、式典を行う10月12日を中心に、11日から13日までに芭蕉翁生誕370年記念事業実行委員会などと連携して様々なイベントを実施いたします。

先に実行委員会からお知らせした内容と重なる部分もございますが、まず、10月11日は、今年度の文部科学大臣賞授賞者である奈良大学文学部教授の永井一彰さんによる「芭蕉祭記念講演会」を開催いたします。また、芭蕉祭前夜祭として、「光と音のイリュージョン@俳聖殿」を開催します。俳句風船を大空に放つバルーンリリースや俳聖殿をムービングライトなどでライトアップし、オープニングライブやダンスの共演により、「光」と「音」で幻想的な空間を繰り広げるイベントです。

12日は、愛染院故郷塚での墓前式典などに続き、俳聖殿前において、芭蕉祭式典を開催します。祭詞奉納や献詠俳句等の披講及び特選者の授賞などを行います。今年、伊賀連句会による連句奉納と芭蕉翁生誕370年記念事業実行委員会により市内の小中学生に作成、配布した学習読本の贈呈式が新たに加わります。午後の野外音楽会では、伝統河内音頭継承者の河内家菊水丸さんによる河内音頭「松尾芭蕉物語」の披露や城東、崇広、緑ヶ丘中学校吹奏楽部の皆さんと芭蕉祭市民バンド有志による演奏を行います。

13日は、国内外のアニメ作家により製作された連句アニメーション「冬の日」の上映会と製作者の

一人で伊賀市出身のイラストレーター古川タクさんと私とのトークショーがあります。

このほか、11月12日までの芭蕉月間における各種行事の詳細はリーフレットに掲載のとおりです。この機会に是非、多くの皆さんにご参加いただきたいと思います。

## (2) 赤井家住宅の竣工記念式典について

平成25年9月から整備を進めてきました赤井家住宅が、去る9月25日に工事が完了いたしましたので、竣工を記念し式典を行います。

当日は、総勢40人の来賓をお招きいたしまして、午前10時から式典を開始し、午前11時からお茶のふるまいや施設の見学をしていただきます。

また、午後からは施設の全てを一般公開し、指定管理者である公益財団法人伊賀市文化都市協会が主催する「華と灯りのプロムナード」への来場者も含め、多くの方に施設を見ていただき、今後の施設利用の促進を図りたいと考えています。

## (3) 大阪城での伊賀市の観光PRについて

すでに、9月24日に報道資料としてご提供しておりますが、このたび大阪市内を運航している大阪水上バスとのコラボレーション企画として「忍者による大阪の歴史体験」略して「忍験」が開催されます。

これは、大阪水上バスが大阪の陣400年で盛り上がる大阪城ハーバーオータムフェスタの一環として、伊賀流忍者との協同企画を提案いただいたものです。

伊賀市としては、伊賀上野観光協会とともに事業協力させていただき、10月4日から11月9日までの土曜、日曜、祝日に運航する「忍者クルーズ」の船頭用忍者衣装の提供をはじめ、大阪城港において忍者パネル等による観光PR、忍者マーケットで伊賀市の物産の販売などを行います。

「大阪の陣400年」でさまざまなイベントが行われる大阪城には多くの観光客や大阪市民の来場が予想されることから、この事業には大きな効果を期待しております。

また、忍者パネルの設置と忍者クルーズについては期間終了後も継続することを検討されていることから、今後も大阪エリアでの伊賀市の観光PRをお願いしていきたいと考えています。

## (4) 「忍びの里 <sup>いがもの</sup> 伊賀産を味わう 2014 in 浅草」及び「伊賀産フードビジネスマッチングフェア」の開催について

「伊賀を知ってもらい伊賀のファンになってもらう」取り組みとして、昨年に引き続いて本年も、「忍びの里 伊賀産(いがもの)を味わう 2014 in 浅草」を11月2日から11月16日までの間で東京都台東区浅草において開催します。イベント期間中は、伊賀の食材を使って30店舗を超える参加協力店に特別メニューを提供してもらい、そのうち約10店舗の参加店には伊賀のお酒を提供していただきます。

オープニングの11月2日と3日、最終日の11月16日には浅草の六区ブロードウェイにてイベントを実施し、伊賀産の食材だけでなく伊賀の様々な魅力を発信して食材の販路拡大や観光客の誘致にも繋がるように情報提供を行います。

イベントに先駆けて10月29日には、浅草花やしき(遊園地)の多目的スペース「花やしき座」において、イベント用の特別メニューによる試食会を行い、台東区関係団体と伊賀市関係団体の交流を

図ります。

本年度の新たな取り組みとして、昨年以上に伊賀の魅力を発信するために浅草地区内において、10月19日から11月16日までの間、アンテナショップの運営を試みます。伊賀の食材や物産を販売するとともに観光誘致のための情報も提供していきます。

また、11月10日には日本橋に開設されている「三重テラス」において「伊賀産フードビジネスマッチングフェア」と称してシェフ等約20人を招待して、伊賀産の食材を使ったメニューによる試食会を行い、同時に商談会も行います。会場には伊賀米・伊賀牛・野菜・伊賀酒・菜種油ブースを設置して、それぞれの食材を売り込んでいきます。

これらの取り組みは、ブランド農産物の販路拡大を図り生産者の意欲向上に資するとともに、伊賀のファンをつくることで観光客の誘致にも繋がり、地域の活性化に寄与するものと考えています。

### 【主な質疑応答】

(記者) 市長の挨拶に関連して、伊賀の実態に即した警報、注意報を出してほしいということですが、具体的なアクションはありますか。

(市長) 認識と実態の間に相当な乖離があると実感しました。特別警報のときもそうでしたが、鈴鹿山脈で雨雲がこちらへ入ってこない。安心安全に関する大事な情報ですので、信頼感をしっかり繋ぎ止めるということから実態のある警報、注意報を出していただけるようお願いをしていきたいと思えます。さまざまな機会をとらえて考えていきたいと思えます。

## 2. 10月～11月の主な行事予定

### (1) 第10回伊賀市民美術展覧会 (市展「いが」) (資料No.5)

日時：10月22日(水)～26日(日) 午前10時～午後7時  
※最終日は午後4時まで

場所：ハイトピア伊賀5階

内容：絵画・彫塑工芸・写真・書道

公募作品のうち、審査の結果入賞または入選した作品及び無鑑査作品を展示

問い合わせ先：文化交流課(22-9621)

### (2) けんずいまつり 2014 (資料No.6)

日時：11月3日(月・祝) 午前10時～午後3時

場所：阿山B&G海洋センター・駐車場

内容：500人分の大鍋料理イベント、もちつきイベント、サークル・グループ等のステージ、地域特産品の展示即売

問い合わせ先：けんずいまつり実行委員会 阿山支所振興課(43-1544)

### (3) 2014伊賀市民文化祭の開催について (資料No.7)

日時・場所・内容

●展示部門 (美術作品展)

開催日	開催時間	内容	開催場所
10月31日(金) ～11月3日(月・祝) *「いけばな」は11月2日～	午前9時30分 ～午後5時 (最終日は4時まで)	絵画・書・写真・いけばな・手芸工芸など	ハイトピア伊賀 4階・5階

●舞台部門

開催日	内容	開演時間	開催場所
10月26日(日)	オープニングセレモニー 総合フェスティバルⅠ	午後0時30分	伊賀市文化会館
11月9日(日)	洋楽	午後1時30分	伊賀市文化会館
11月24日(月・祝)	ライトミュージック	午後1時	ハイトピア伊賀5階
	総合フェスティバルⅡ	正午	伊賀市文化会館
11月30日(日)	洋舞(ジャズダンス)	午後1時	伊賀市文化会館

総合フェスティバルⅠ…大正琴・吟剣詩舞・民謡・民踊

総合フェスティバルⅡ…日舞・新舞踊・邦楽

●体験会

開催日時	内容	開催場所	参加費	実施団体
11月9日(日) 午後1時～3時	尺八・三絃・琴 の演奏体験	ハイトピア 伊賀5階学習 室	無料	邦楽グループ音 夢と曾我岱位山 さん

●協賛事業

開催日	内容	開演時間	開催場所
11月9日(日)	カラオケ発表会	午後0時30分	前田教育会館蕉門ホール

問い合わせ先：文化交流課(22-9621)

### 3. その他

【主な質疑応答】

(記者) 今回のごみ袋の件について、何が原因でこうなったのか、市長の見解をお伺いします。

(市長) 一番悪いのは、シールしかないというような表現をしたことです。本来は、料金改定により、新しいごみ袋を使っていただくということでもあります。そして、余った袋については、期限がありませんので、シールを買っていただき使っていただくというふうに申し上げれば混乱がなかったと思います。シールありきというような、誤解を招くような発表の仕方が悪かったと思います。

まず新しい袋を使っていただき、8日にはシールが再発売されますので、それから古い袋を使っていればと思います。シールを貼っていない古い袋は公平性の観点から収集しませんので、新しい袋で出していただきたいと改めてお願いをいたします。

(記者) シールが不足したということについて、どう思いますか。

(市長) 大口の事業所が大量に購入したと聞きましたが、それも精査すれば分かったことであって精査が足りなかったと思います。

(記者) 発注枚数は足りていたと思いますか。

(市長) 読み間違いもあると思いますが、予想外に一度に売れてしまったということもあり、いろんなケースを想定しなければいけないという意味で検討が未熟であったと思います。

(記者) 浅草の目標はありますか。

(市長) 昨年の成果は、今も伊賀肉や伊賀米を継続的に使っていただいていることです。それと、去年20店舗だったものが今年は30店舗で使っていただくということで輪が広がっています。これが成果であると言わせていただきたいと思います。米を何トン売るとか、牛を何キロ売るとか言うことはなかなか難しい。また、シアトルから商談に来られるということであり、来年のミラノに向けて情報発信していきたいと思います。